

編集 後記

編集顧問 町田 豊平
編集委員 郡 健二郎

小川 秋實 秋元 成太 村井 勝
藤岡 知昭 大家 基嗣

今月号の総説、手術手技、セミナー、原著は、どの原稿もご執筆いただいた先生の「こだわり」が随所に出ていて、とても参考になる、読みごたえのある内容になっていると思います。

この原稿を書いている現在は年の瀬で、あと数日で新しい年を迎えます。子供の頃はこの時期、餅つきのために親戚が集まっていました。賑やかなことと、つきたてのお餅が食べられることで、とても楽しみにしていました。その楽しみが終わっても、すぐに正月がやってくる、もって楽しいできごとがめじろ押しで、年末から正月にかけては一年でも最も楽しい時期でした。当時は歌にあるように、風もあけ、独楽もまわし、羽子板でも遊びました。今で言うカウントダウンで正月を心待ちにしていたのが、いつの頃からか正月がくるのを、純粹に喜ばなくなった気がします。核家族化もあり、親戚中が集まりにくくなったことや、医師という職業の影響もあり、長期の休みがとれず、時代の隔たりを感じているのは私だけではないと思います。しかし、何とか、時間をつくって故郷に帰る貴重な機会であることに変わりはありません。自然に、過去のことが思い返される不思議な時期でもあります。

それはどんよりと曇った正月の日でした。赤ん坊を連れて妻と一緒に私の実家を訪れた帰りの電車の中でした。息子は急に泣き出し、私達夫婦はあやして泣き止ませようとはしますが、かないません。駅に停車し、客が乗って来ました。そのなかに、腹巻きをしたいかにもコワモテの初老の男性がおり、隣の席に座りまし

た。私はヤバイ、立ち上がって場所を変えようと、何げなく妻に視線を送ろうとしたそのとき、その男性は自流の「いないいないばあ」で息子をあやし始めたのです。まずは驚き、そして感謝、さらに見かけで判断したことへの自省の念が錯綜しました。やがて息子は泣き止み、男性は微笑みながら、バイバイと手をふって途中の駅で下車しました。妻と私は顔を見合わせて、「いい人だったね。」と声を合わせました。

芥川龍之介に「蜜柑」という短編小説があります。同じようなどんよりと曇った冬の日暮れ、筆者は横須賀線に乗り込みます。鬱蒼とした気分でしたところ、身なりの悪い田舎丸出しの娘が乗車してきます。マナーも悪く、筆者はさらに不快な気分になります。うとうととして、やがて目が覚めた時、娘は筆者の隣に席を移し、窓を開け、蜜柑を車外に投げ始めたのです。踏切には3人の少年が手を振って待ち受けていたのです。筆者は言います。「云いようのない疲労と倦怠とを、(中略) 退屈な人生を僅かに忘れる事が出来たのである。」

日常生活的一幕にしかすぎません。時代は、大正と平成、場所は JR 横須賀線と近鉄京都線、時代と場所は変わっても、「変るもの」と「変らぬもの」があることを感じさせる体験でした。その日は帰宅してもさわやかな気持ちでいられたのを、ついこの間のできごとのように記憶しています。

(大家基嗣)

臨床泌尿器科 (第 62 巻 第 2 号) (通巻 737 号)
2008 年 2 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)
2008 年 年ぎめ予約購読料 (増刊号を含む 13 冊)
41,360 円 (税込・送料サービス)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
(担当: 登・渡辺・中田)
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・ 「臨床泌尿器科」のページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpi/> です。
- ・ JCLIS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。